

# アローライト 音声合成回転灯

## 取扱説明書

# ビッグホーン

ボイスAHVシリーズ 音声合成8秒タイプ

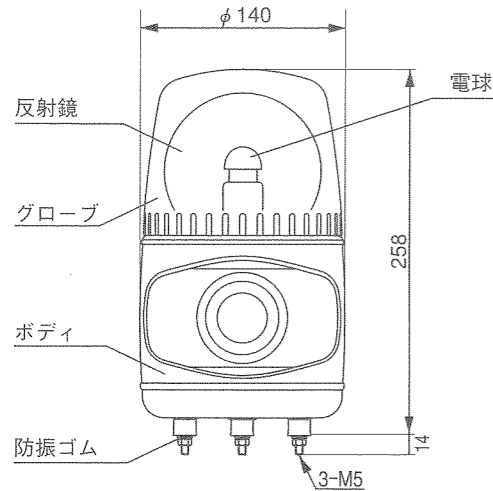
この度は「アローライト音声合成回転灯」をお買い上げ頂きありがとうございます。  
ご使用になる前にこの説明書をよくお読みになって、正しくお使い下さい。

### 特長

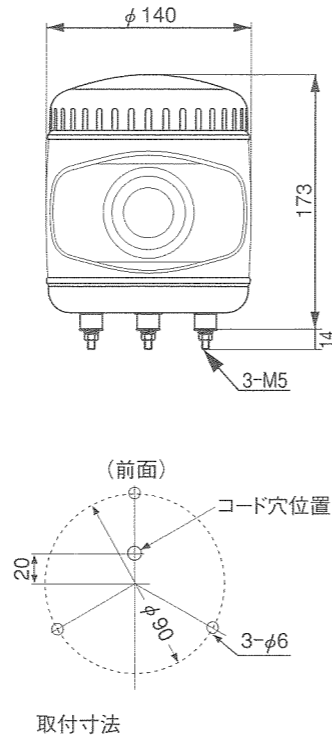
- ADM方式の音声合成LSIを使用し、メンテナンスフリーです。
- 音声メモリーであるEP-ROMは交換可能です。
- AHVシリーズは最大4種類のメッセージを外部スイッチで呼び出せます。  
AHVN型は最大4種類のメッセージを呼び出せます。
- 音声合成出力は、ボリュームによって調整できます。

### 外観及び各部の名称

回転灯一体型



点灯ランプ一体型  
スピーカー単体型



取付寸法

### 電球、グローブの交換

必ず電源を切ってから行なって下さい。

- グローブの交換…ネジ込み式になっていますから左へ回すとはずれません。
- 電球の交換…ガラス球を押えて左へ回すとはずれません。  
電球は指定されたもの以外使用しないで下さい。

### 仕様

#### ●回転灯一体型

電球:ガラス球G18、口金BA15◎

型式 音声合成タイプ	定格電圧	閃光数	消費電流	電球	重量
AHVK-12	DC 12V	140回/分	1.5 A	12V10W	1.3kg
AHVK-24	DC/AC24V		0.7 A	24V10W	1.3kg
AHVK-100	AC 100V		0.13A	12V 5W	1.6kg
AHVK-200	AC 200V		0.07A	12V 5W	1.6kg

#### ●点灯ランプ一体型

電球:ガラス球G18、口金BA15◎

型式 音声合成タイプ	定格電圧	閃光数	消費電流	電球	重量
AHVL-12	DC 12V	#点灯	1.1 A	12V 5W	1.1kg
AHVL-24	DC/AC24V		0.7 A	24V 5W	1.1kg
AHVL-100	AC 100V		0.13A	12V 5W	1.4kg
AHVL-200	AC 200V		0.07A	12V 5W	1.4kg

#### ●スピーカー単体型

型式 音声合成タイプ	定格電圧	消費電流	重量
AHVN-12	DC 12V	0.25 A	0.9kg
AHVN-24	DC/AC24V	0.25 A	0.9kg
AHVN-100	AC 100V	0.07 A	1.2kg
AHVN-200	AC 200V	0.04 A	1.2kg

#### ●タイプ別メッセージ数・トータルアナウンス時間

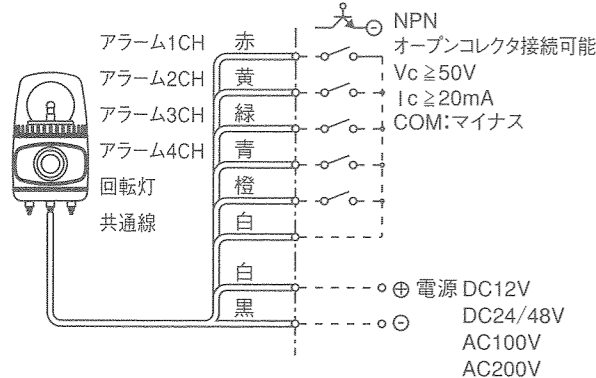
型式	回転灯一体型	ランプ一体型	スピーカー単体型
	AHVK	AHVL	AHVN
チャンネル数	最大2	最大2	最大2
アナウンス時間	トータル8秒	トータル8秒	トータル8秒

## 配線

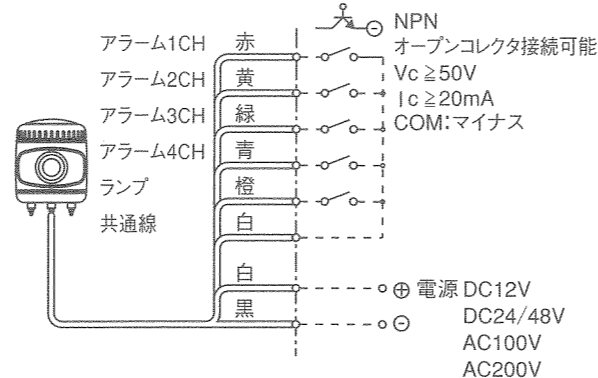
### ご注意

- どのタイプも電線と信号線を有しています。信号線を誤って電線に接続しますと故障しますのでご注意ください。
- 回転灯(ランプ)、音声合成とも共通線と各信号線を接続(ショート)することによって動作します。
- 信号線接続用のリレー等の接点容量は10mA以上のものをお使い下さい。
- 接点のON状態が音声メッセージよりも短時間(瞬時も含む)の場合は、メッセージ1回で終了します。メッセージよりも長ければ、接点がOFFになるまでリピートします。
- 音声合成の入力信号線は連動しており、音声発生中は回転灯(ランプ)も回ります。ただし、回転灯(ランプ)の入力信号線は回転灯(ランプ)のみ動作します。
- 音声合成の信号線は回転灯と区別するために、線径を細くしてあります。
- 音声合成の優先順位は、2チャンネルが1位となっています。

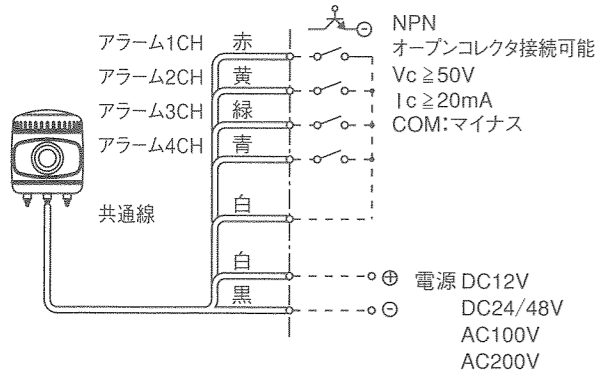
### AHVK



### AHVL



### AHVN

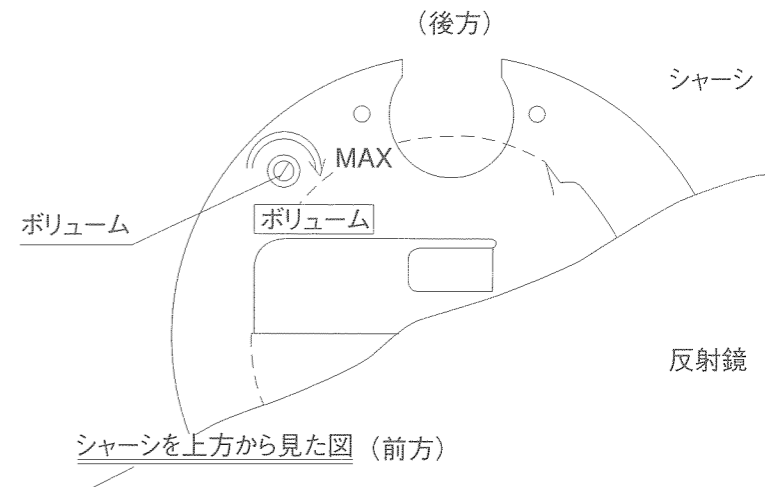


## 入力部の構成

オープンコレクタ出力のシーケンサーに接続できます。

## 音量の調整

図の様に、グローブをはずして内部のシャーシの穴からボリュームをマイナスドライバー等で回して調整して下さい。時計回りに回すと大きくなります。



## ROM取扱い上のご注意

ROMの交換

- 1) 電源を切る。
- 2) 本体を取りはずす。
- 3) 下面ボディーのビス(3個)をはずす。
- 4) 基板実装面上のICソケットからROMを抜く。
- 5) 新しいROMを方向に注意してソケットに差し込む。
- 6) 下面ボディーをもとのように取り付ける。リード線等をはさまないように注意して下さい。
  - 音声が発音しない時、
    - ・ROMの差し込み方向は合っているか。
    - ・ROMの足が曲っていないか。
    - ・コネクタがはずれていないか。 お確かめ下さい。
  - 取りはずしたROMの保管は導電スポンジカアルミホイルに包んで保管して下さい。

## 使用上の注意

- 屋外での設置は、横向き、上向き、逆向きなどの取付け方はしないで下さい。
- 振動の多い所への取付けは電球寿命が短くなりますので避けて下さい。
- グローブをはずしたまま放置しないで下さい。

(注) 寸法、仕様及び構造は改善のために変更することがあります。ご了承下さい。


**アロー電子工業株式会社**  
**ARROW ARROW ELECTRONICS IND. CO., LTD.**  
 URL <http://www.arrow-elec.co.jp>  
 本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3-30-20  
 東京営業所 〒170-0012 東京都豊島区上池袋4-1-1-10F  
 TEL.03(5907)3230 FAX.03(5907)3231  
 神奈川営業所 〒226-0011 横浜市緑区中山町301-5-3F  
 TEL.045(938)0500 FAX.045(938)0600

名古屋営業所 〒465-0021 名古屋市名東区猪子石2-502  
 TEL.052(775)7201 FAX.052(775)7202  
 大阪営業所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東3-30-20  
 TEL.06(6961)0325 FAX.06(6961)1199  
 広島営業所 〒733-0005 広島市西区三滝町20-3-1F  
 TEL.082(239)7254 FAX.082(239)7256  
 福岡営業所 〒816-0094 福岡市博多区諸岡1-6-36  
 TEL.092(574)5446 FAX.092(574)5450